

# 公益財団法人 仙台観光国際協会

名称	公益財団法人 仙台観光国際協会	
英文名	Sendai Tourism, Convention and International Association	
代表者	理事長 渡邊 晃	
所在地・連絡先	〒980-0804 仙台市青葉区大町2丁目2-10 仙台青葉ウイングビルA棟11階 TEL:022-268-6251(代) FAX:022-268-6252 URL: http://www.sentia-sendai.jp E-mail: info@sentia-sendai.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	2015(平成27)年4月設立／1991(平成3)年4月認定	
基本財産／年間予算額	329,000千円 / 572,710千円	
会員制度	賛助会員543団体(年会費24,000円／口)	
役員数／職員数	17人(常勤4人)/53人(市派遣2人、市OB6人、正規26人、嘱託13人、臨時3人、民間派遣3人)	
国際交流施設の概要	仙台国際センター交流コーナー	仙台市所有、面積807㎡平成27年4月仙台市より委託を受託
民間国際交流団体とのネットワーク		
定期刊行物	日本人向け広報誌(毎月)、外国人向け広報誌(英、中、韓、やさしい日本語)(年4回)	
主な出版物	「仙台生活便利帳」(多言語版/日・英・中・韓・ベトナム語併記)概ね3年毎に改訂	
平成27年度 主要事業 <主要9事業 を記載>	日本語学習支援	生活に必要な日本語の学習を支援するため、「せんだい日本語講座」や日本語学習をサポートするボランティアのスキルアップと情報交流のための研修会、「日本語弁論大会」などを行う。 予算額: 2,736千円
	生活支援	外国人市民が安心して日常生活を送れるように、ゴミの分別や地震に関する基礎知識など日本での生活に関するオリエンテーションを実施するとともに、ホームページやFMラジオ等により多言語での生活情報の提供を行う。また、外国人の防災力向上、外国につながる子ども支援、留学生の就職活動支援等に関する事業を行う。また、外国人市民が日本文化への理解を深め、交流を図るために日本文化体験イベントを開催する。 予算額: 1,444千円
	災害時の外国人支援	大規模災害発生時に外国人が必要とする情報を収集し、多言語化して提供する「仙台市災害多言語支援センター」の運営や、「仙台市災害時言語ボランティア」の募集・件数を行う。 予算額: 400千円
	地域づくり支援	市民の国際交流、国際協力、多文化共生等の活動促進を図るため、市民団体の事業に対して助成を行う。また、国際センターを会場に、さまざまな活動を行う市民団体とボランティアが集い、異文化交流を推進するとともに、多文化共生や国際貢献について考えるイベント「国際フェスティバル」を開催する。また、区役所や市民センター職員を対象に、外国人市民の現状や多文化共生の地域づくりについて研修を行い、併せて外国人住民の多い町内会と協働し、多文化共生のための地域づくりを支援する。 予算額: 8,680千円
	人材育成	仙台市内の公的団体が実施する国際理解推進事業に対して、人材紹介や情報提供による支援を行うとともに、プログラムを利用する教員や市民センター職員向けに研修会を開催する。持続可能な社会を目指して世界の諸問題を考え行動する人材を育てる「地球市民育成」、留学生を委嘱し協会が行う諸事業への協力を得る「せんだい留学生交流委員」等の事業を行う。 予算額: 5,094千円

# 公益財団法人 仙台観光国際協会

国際交流	<p>国際姉妹友好都市等から来日する市民団や青少年を受け入れ、市民レベルの国際交流を推進する。</p> <p>台南市(台湾)からの支援を受けて3か年計画で実施した台南市青少年訪問団派遣事業のまとめとして、台南側の支援者や学生サポーターを仙台に招待し、訪問団参加者との交流を行うとともに、仙台の復興の状況を見てもらう。</p> <p>仙台市の国際友好都市であるダラス市(アメリカ)からの招待を受けて、平成25年度、26年度と実施した青少年派遣・受入事業の3年目のプログラムとして、高校生を派遣する。</p> <p>予算額: 2,914千円</p>
調査・研究・広報	<p>多文化共生等にかかる現状、課題、今後の方向について、テーマを決めて調査・研究を行う。また、ホームページや協会広報紙を通して、協会事業や外国人市民、市民団体の活動紹介を行い、国際交流・国際協力・多文化共生に関する意識啓発を行う。また、他団体からの依頼に応じて職員を講師として派遣し、当協会の取り組みや防災事業について広報する。</p> <p>予算額: 3,831千円</p>
情報発信	<p>ソーシャルメディアを活用し、留学生等の外国人市民から見た仙台の魅力や復興の様子を世界に発信する。特に、今後、旅行者や留学生が増加する見込みのある地域に特化した情報発信を行う。留学生交流委員OB・OGを仙台サポーターとして委嘱し、海外における情報拡散を図る。</p> <p>予算額: 770千円</p>
国際交流拠点施設の運営	<p>仙台市から委託を受け、仙台国際センター内交流コーナーにおける国際交流に係る情報提供並びに各種相談サービス業務を行う。</p> <p>予算額: 11,414千円</p>